

# くらら

- 開館時間  
月～土 10:00～21:00  
日・祝 10:00～17:00
- 休館日  
水曜日・年末年始



〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F  
Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132  
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp  
URL <http://www.kurara-tochigi.org>

## 利用者協議会 新会長からごあいさつ

この度、利用者協議会の会長に選任いただきました、佐藤祐樹と申します。ソーシャルサポート麦という団体で、精神障害者の方々に対する支援を考える活動をしております。活動を開始して2年目になりますが、活動開始時期にくららのことを知り、その後、くららや利用者協議会をきっかけに様々な団体の方々を知り合うことができました。運営のノウハウや理念、そして活動する楽しさ、魅力を教えていただき、いつもエネルギーをいただいております。

さて、本協議会ではこれまでくららのスタッフの皆様や協議会の先輩方が尽力され、くららが団体にとって利用しやすい場となるような基盤を築き上げてこられたとお聞きしております。それを維持し、さらなる発展につながるよう役員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。まだ始まったばかりで分からないこともございますが、皆様方に教えていただきながら少しでも活動の一助になれるよう努力してまいります。

どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



会長 佐藤 祐樹さん

- 【会長】佐藤 祐樹(NPO 法人ソーシャルサポート麦)  
【副会長】森下 貴弘(おかねのみかた)  
清水 慶也(とちぎ高校生蔵部 080G 会)  
荒井 沙音美(ひだまり)  
【幹事】石本 俊光(まちづくりネットワーク『つが』)  
石林 正男(栃木登校拒否を考える会)  
松本 春美(NPO 法人栃木おやこ劇場)

## 登録団体のみなさまへ

### 部屋の予約について

部屋の予約の受付開始時間は午前10時からとさせていただきます。受付の優先順位は①直接窓口②電話③メール(10時に開きます)としますので、ご了承ください。

### とちぎ協働まつり2019 くらら登録団体 出展者募集

日時:2019年10月27日(日)10:00～15:30

場所:とちぎ山車会館前広場

テーマ:「栃木に暮らす人」

例年とは会場が  
異なります!

”大切にしていきたいヒト・モノ・コト”

今年のとちぎ協働まつりは農家、職人、市民活動団体など、普段から思いを持って栃木市で暮らす人々の大切なヒト・モノ・コトを、来場者と分かち合うためのまつりです。出展方法はくららスタッフと一緒に考えていきましょう。

くらら講座

市民活動団体のための

### 想いを伝えるチラシづくり入門講座

【日にち】7月14日(日)

【時間】10:30～12:00

【会場】とちぎ市民活動推進  
センターくらら



チラシを作ってみたはいいものの「文字ばかりで、大事な情報がなにか分からない」なんて経験はありませんか? 想いをうまく伝えるための、チラシづくりと一緒に学びましょう。お申し込みはくららまで。  
(TEL 0282-20-7131)

平成30年度補助金交付団体の

とちぎ夢ファースト実績報告会が行われました!

◆受賞結果

- ・きらり賞 「田村律之助顕彰会」
- ・審査員奨励賞 「子育て支援クラブあくあとちぎ」  
「とちぎ高校生蔵部」  
「Book・ring」

おめでとう  
ございます♪





9日と19日は、  
くららに来て、みんなで話そ！  
参加無料・予約不要・お気軽に！

# 「くららで話そ！」

報告

第291回 6月9日(日) 16:00~17:00 鈴木徳次郎さん  
『楽しい手製本』



鈴木さんが手製本を始めた理由は、ふたつ。ひとつは、お母様の遺品を整理していると、広告紙の裏や葉の袋に母の句が書いてあり、「この時にこんなことを考えていたのか。」と、句集を作ろうと思いついたこと。もうひとつは、お孫さんが2歳になった頃、一緒に歩いて「お月さま、きれいね」とつぶやいた言葉を残したいと思ったことだそうです。実際に表紙の絵も鈴木さんが描き、装丁も手掛けられた絵本は、ほっこりとしていつまでも大切に抱えていたい絵本でした。

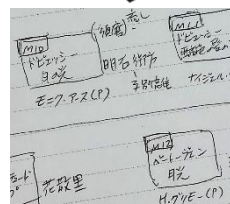


次に見せて頂いた本は、夏目漱石の文庫本「こころ」を、道後温泉の手ぬぐいでカバーしたものでした。自分が好きな表紙をあれこれ考え、選べるのも手製本の醍醐味だと思います。

実際に文庫本の表紙を貼る作業も実演して下さい、竹べらや竹の指輪を職人のように使い慣れている鈴木さんの姿勢に感激しました。



第292回 6月20日(木) 18:30~20:00 シュガータウンさん  
『シュガータウンの音楽図鑑 vol.13 音楽絵巻〜源氏物語〜』



今回は、音楽絵巻16帖と称し、古典の最高峰「源氏物語」のヒロイン16人に音楽を当てはめるという趣向。

源氏物語の知識、クラシック音楽の知識、さらに、全体のバランスを考えた演奏者の知識。どれだけ労力をかけたのか。しかし、その分心地よい時間を過ごさせてもらった。

因みに藤壺は、ピアノソナタ23番2楽章(モーツァルト)。幼い頃の紫の上は、ピアノソナタ15番1楽章(モーツァルト)、成長してからは、「愛の夢」(リスト)である。納得の選曲で、楽しいひと時だった。



音楽絵巻の後の古典談義も楽しかった。源氏物語、更級日記、枕草子、紫式部日記。学生時代の時は理解できなかった主人公の心の機微を、今なら理解できるのだろうか等と、(ほろ苦い記憶とともに)考えてしまった。次回は「黄金のコード進行」とのこと。楽しみだ。

くららで話そ！ これからの予定

どなたでも参加できます。興味のある回から、お気軽に「ちょこっと」のぞいてみませんか？

- 7月 9日(火) 19:00~20:00 田邊 稔さん(心の礎の会)  
「心の基礎体力をつけよう」
- 7月 19日(金) 19:00~20:00 中村絹江さん  
「ホメてホメられて、みんなでいい気分！」
- 8月 9日(木) 10:00~11:00 稲生みどりさん(幸来橋の会)  
「夏休みのフルーランタンづくり」
- 8月 19日(月) 19:00~20:00 平子めぐみさん  
「アイスレイクで一緒に遊ぼう！」



くらら登録団体からのお知らせ

とちぎコミュニティ基金  
地域を知り新しい自分を発見できる  
NPO インターンシップ  
参加者募集中！

申込締切 7月10日(水)

期間 8月~2020年3月の6か月間(24日程度)

対象 栃木県内の大学生、専門学生などの若者

定員 4人(ひとつの団体に1人または2人)

奨励金 1日4,000円程度(6か月で100,000円)  
※活動をした分の交通費や活動にかかる費用分を奨励金としてお渡しします

問合せ ☎028-622-0021

とちぎ娘町推進協議会  
第5回ミスとちぎ娘町2019  
ゆかたコンテスト  
~出場者募集中!~

応募締切 7月19日(金)

日時 8月4日(日) 17:00より  
(蔵の街サマーフェスタは14:00~21:00)

場所 蔵の街大通り 山車会館前

応募資格: 17歳~25歳の女性  
応募方法: 応募用紙に必要事項を記入のうえ、上半身の写真(2Lサイズ、最近6か月以内に撮影)を添えて下記まで郵送または持参。  
応募先: 〒328-0062 栃木市泉川町447-4  
問合せ ☎0282-24-6133  
メール tog.komachi@gmail.com

邦楽教育を支援する等の音会  
第5回 夏休みおこと教室  
夏休みに、お箏を弾いてみませんか?  
仕上げはプロと一緒に舞台上で発表!

期間 8月1日(木)~25日(日)

対象 小学1年生~中学2年生

参加費 1,000円(演奏会時の飲み物等+チケット)

問合せ ☎0282-22-4885(馬場)  
留守電の際は「夏休みおこと教室の件、名前、電話番号」をメッセージに残してください。  
※くららに募集要項詳細チラシあります

とちぎ鳴く虫愛好会  
スズムシ・マツムシ無料配布

日時 7月15日(月) 13:00~16:00

場所 くらら会議室(境町19-3)

内容 鳴く虫(スズムシ、マツムシ、カンタン、キリギリス、クツムシ等)の展示と生態や飼育方法についての講話

用意するもの 飼育用ブラケースに、深さ4cmほど、細かい鹿沼土を入れて持参してください。

問合せ ☎080-6564-0175(大塚)

小江戸とちぎ会・朗読を楽しむ会  
第6回 うずま川行灯まつり

川島雅舟氏の傑作切絵が行灯に浮かびます

日時 開催中~令和2年2月29日(土)

会場 巴波川沿い(開運橋~うずま公園)

あかりイベント第1弾  
『朗読×邦楽×舞によるあかりの夕べ  
in 蔵の街観光館』

日時 7月20日(土) ①16:30~17:30  
②18:30~19:30

※お囃子演奏 17:40~18:20(泉町お囃子保存会)

会場 蔵の街観光館2階多目的ホール(万町4-1)

出演 朗読: 茂呂久美子 琴: 石林哲子  
尺八: 金田昌山 舞: 友紀美

入場料 無料

問合せ ☎0282-25-2356(栃木市観光協会)

栃木市聴覚障害者協会  
菊川れん・モンキー高野氏 講演会  
めおとまんざい  
夫婦漫才 ~ろう者あるある・聴者あるある~

日時 7月21日(日) 13:30~16:00

会場 都賀文化会館(都賀町原宿573)

参加費 500円 ※高校生以下無料

問合せ FAX0282-27-8324(松本好夫)  
☎・FAX0282-82-7133(山上泰子)

新規登録団体5月 ※登録団体数 301団体 登録会員数 24,996名(6月13日現在)  
※くららでは市民活動団体の登録を随時受け付けています。

登録No	団体名	活動内容
576	日本の山百合を守る会	太平山周辺に山百合を植栽する。環境保全活動。



# 協働のまちづくりセミナー

## 対話の場づくり『くらはし』が育む主体性」報告

6月25日(火)、栃木市国府公民館にて協働のまちづくりセミナーが行われました。講師に、一般社団法人とちぎ市民協働研究会専務理事・事務局長の土崎雄祐さんをお呼びして、仕事や生活の中での協働の進め方についてお話していただきました。

まず初めに、協働が必要となる背景について学びました。この20数年間で、家族や地域でものごとを共有する機会は少なくなり、「個人」が重視されるようになってきました。しかし、社会には1人では解決できないことや、誰かと一緒に行くとより良くなるものが数多くあります。協働の必要性はあるものの、住民感覚は追いついていないのが現実です。

後半では、「自分らしさ」や「我が社らしさ」を分解するワークを行い、それぞれの強みを活かし、弱みを克服するための協働の形を考えました。このワークは協働の形を具体的にするだけでなく、対等な協働に必要な心構えに気づくワークでもあります。協働するためには、一人ひとりに「自分たちで助け合って何とかしよう」というような主体性が必要です。そこで、まずは自分の強みや弱みを理解しましょう。そうすることで、自分が得意なことは率先して行い、苦手なことは誰かに助けてもらえるようになり、自分にも相手にも自然に主体性が育まれるはず。すべて相手任せにしたり、相手に負担をかけることを恐れてなんでも1人で行ってしまったりせず、自分と相手の「らしさ」を大切にしながら協働したいと感じました。(参加者46名)

## ⑩おいしい植物



### アンケート (回答 44)

#### 【感想】

- 行政のこともうまく落とし込まれていて、理解しやすい内容でした。
- 協働は身近なところにあるのかなと思う。
- 多文化共生の協働のまちづくりについても知りたい。
- 住民が「やりたいこと」を支援することが協働につながると思う。
- 研修したことが実際にできるビジョンを知りたい。等



くらの駐車場は10台程度。乗りあわせをお願い致します。



くらはし情報は毎月1日発行です。下記のところに置いてあります。

- 栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会(議所)・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くらはしカウンター

- ◎「登録団体からのお知らせ」(講座・イベント情報など)
- ◎「くらはしレポート」(団体の活動紹介)

↑原稿をお待ちしています！  
※くらはしホームページから情報紙の印刷もできます。  
URL <http://www.kurara-tochigi.org>



## 編集後記

※くらはしは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

早いもので、今年も折り返し地点ですね。上半期には「年始」と「年度初め」という2回のスタートがあるので、個人的には下半期よりも時間が過ぎるのが早いような気がしています(とか言いつつ、下半期が終わるころにはあつという間だったとか思ってそうですが...)。この半年、みなさんはどのように過ごされましたか？振り返りつつ、残り半分はこんな風に過ごしたいな、と考えるのも大切ですよ。さて、くらはし下半期も講座やイベントが目白押しです！月に2回行、くらはしで話そ！はだれでも参加OKですのでお気軽にどうぞ♪♪